

初任運転者に対する特別指導実施計画表

(別紙2)

		運転者名	実施責任者		
項 目	内 容	時間数	日 付	実施者印	
1	トラックを運転する場合の心構え	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
2	トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
3	トラックの構造上の特性	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
4	貨物の正しい積載方法	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
5	過積載の危険性	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
6	危険物を運搬する場合に留意すべき事項	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
7	適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
8	危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
9	運転者の運転適性に応じた安全運転	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
10	交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
11	健康管理の重要性	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
12	安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法	計画日	H . . : ~ :		
		実施日	H . . : ~ :		
13	添乗指導	実際にトラックを運転させ、安全な運転方法を指導する。		別紙添乗指導実施計画書において実施する(20時間以上)	

初任運転者に対する特別指導実施記録簿

検 印			統括運行管理者	運行管理者
氏 名		運転記録証明書		※ 特別指導の指導項目は、国交省が示す指導監督の指針12項目について、座学及び実車を用いた指導を15時間以上実施すること。
実施場所		取得日：平成 年 月 日		
実 施 者		事故・違反歴：有・無		
		初任診断受診日 平成 年 月 日		

	内 容	冊子 NO	ページ	レ点 チェック	日時及び実施時間	実施者印
① トラックの心構えを 構築する	◇ トラック輸送の社会的重要性	1	P.6～8		H 年 月 日 : : 時間 分	
	◇ トラック輸送の現状		P.9～15			
	◇ 災害時の緊急物資輸送における役割		P.16～17			
	◇ 交通事故の社会的影響		P.18～32			
	◇ 環境への配慮		P.33～36			
	◇ トラックドライバーとしての心構え		P.38～45			
	◇ 安全・環境や輸送品質に配慮した運転に対する心構え		P.46～76			
② トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	◇ 法令とは	2	P.6		H 年 月 日 : : 時間 分	
	◇ 法令とドライバーの係わり		P.7～9			
	◇ 従業員に対する指導及び監督の指針		P.10			
	◇ 貨物自動車運送事業法		P.12～14			
	◇ 貨物自動車運送事業輸送安全規則		P.15～23			
	◇ 道路交通法		P.26～37			
	◇ 道路運送車両法		P.38～46			
	◇ 労働基準法		P.48～54			
	◇ 労働安全衛生法		P.55～61			
	義務を果たさない場合の影響		P.64			
	◇ 両罰規定	3	P.65～66		H 年 月 日 : : 時間 分	
	◇ トラックドライバーの責任		P.67			
	◇ 事業者の責任		P.68～72			
	◇ 加害者・被害者の心理					
	◇ トラックドライバーの仕事の流れ		P.6～7			
	◇ 日常点検の方法と内容		P.8～26			
	実車を用いた日常点検の指導					
	◇ 運行管理とは		P.28			
	◇ 乗務員の遵守事項		P.29～34			
	◇ 運転者の遵守事項		P.35～52			
	〈 別紙点呼の実施例を用いて、乗務前・乗務後の対面点呼をシュミレーションし、必要性等を指導する。 〉					

	内 容	冊子 NO	ページ	レ点 チェック	日時及び実施時間	実施者印
③ トラックの 構造上の 特性	◇ トラックの形状と特性	5	P.6～11		H 年 月 日 : : 時間 分	
	◇ 車種区分		P.12～14			
	◇ 形状区分		P.18～25			
	◇ 車体構造と各部の名称		P.26～32			
	◇ トラックボディの種類・装備		P.33～36			
	◇ 車高と運転		P.38～41			
	◇ 車長と運転		P.42～43			
	◇ 車幅と運転		P.44～45			
	◇ 死角と運転		P.46～47			
	◇ スピードと運転		P.48～50			
	◇ トラクタとトレーラ	6	P.6～7		H 年 月 日 : : 時間 分	
	◇ トラクタとトレーラの連結		P.8～10			
	◇ 緊締装置とタイヤのリフトアップ		P.11～13			
	◇ トレーラ点検整備の必要性		P.16～17			
	◇ トレーラ日常点検のポイント		P.18～20			
	◇ トレーラの構造と運転		P.21～25			
	◇ トレーラ特有の現象		P.26～38			
	〈 実車を用いたトラックの構造の特性について 〉					
④ 貨物の 積載方法 正しい	◇ どうして貨物を正しく積む必要があるのか	7	P.6		H 年 月 日 : : 時間 分	
	◇ 貨物の荷姿や大きさ		P.7～14			
	◇ パレットの種類と利用		P.15～21			
	◇ トラックへの積み込みと荷崩れ防止		P.22～34			
	◇ 偏荷重の危険性		P.35～39			
	〈 実車を用いた貨物の積載方法について 〉					
⑤ 危険積載	◇ 過積載による事故の要因と社会的影響	7	P.40～45		H 年 月 日 : : 時間 分	
	◇ 過積載による罰則		P.46～50			
	◇ 過積載の防止		P.51～58			
⑥ 危険物を 運搬する 場合に 留意すべき 事項	◇ 世界で流通する危険物	8	P.6～8		時間 分	
	◇ 危険物の種類と規制法令		P.9～33			
	◇ 危険物輸送を行うドライバーの要件		P.36			
	◇ 輸送にあたっての安全確認事項		P.37～44			
	◇ 事故が起こった場合の対処		P.45～53			
	◇ タンクローリーの車両特性		P.56～57			
	◇ タンクローリーの運行上の注意事項		P.58～64			

	内 容	冊子 NO	ページ	レ点 チェック	日時及び実施時間	実施者印
⑦ 適切な運行経路 における道路及び交通状況	◇ 適切な運行経路	1	P.78～79		H 年 月 日 : } : 時間 分	
	◇ ヒヤリマップの活用		P.80			
	◇ 特殊車両とは	6	P.40～46			
	◇ 許可運送における経路選択		P.47～59			
⑧ 危険の予測及び回避	◇ トラックの運転に関するさまざまな危険の認識		P.6～17		H 年 月 日 : } : 時間 分	
	◇ ヒヤリ・ハット		P.18～19			
	◇ ヒヤリ・ハットの活用		P.22～23			
	◇ 道路を利用する歩行者や自転車などの行動特性に応じた配慮		P.24～38			
	◇ 悪天候・夜間の危険への配慮		P.39～53			
	◇ 危険予知訓練のすすめかた		P.54～55			
	◇ 4ラウンドKYTとショートKYT		P.56～58			
	◇ 的確な危険予知を行うためのポイント		P.60			
	◇ KYTシート(各シートをコピーし、記載の上保存する)	9	P.61～62		H 年 月 日 : } : 計 時間 分	
	・ 信号機のある交差点の左折		P.63～64			
	・ 信号機のある交差点の右折		P.65～66			
	・ 黄信号交差点への近接		P.67～68			
	・ 見通しの悪い交差点への近接		P.69～70		H 年 月 日 : } : 時間 分	
	・ センターラインのない道路の走行		P.71～72			
	・ 下り坂のカーブ走行		P.73～74			
	・ 前方に横断歩道のある道路の走行		P.75～76			
	・ 構内から右折して車道へ侵入		P.77～78			
	・ 踏切の通行		P.79～80			
	・ 降雨時の高速道路の走行		P.81～82			
	・ 前方で事故が発生した高速道路の走行		P.83～84			
	・ 渋滞している高速道路の走行		P.85～86		H 年 月 日 : } : 時間 分	
	・ 路肩に停止車両がある高速道路の走行		P.87～88			
	・ 降雪時の積雪した道路の走行		P.89～90			
	・ トレーラでのカーブの走行		P.92			
	◇ 指差呼称の目的と効果	4	P.93		H 年 月 日 : } : 時間 分	
	◇ 呼称運転の目的と効果		P.94～96			
	◇ 呼称運転の実際		P.48～56			
	◇ 交通事故時・車両故障時の対応		P.57～58			
	◇ 応急救護処置		P.59～65		時間 分	
	◇ 異常気象時の対応		P.66～68			
	◇ 地震発生時の対応					

	内 容	冊子 NO	ページ	レ点 チェック	日時及び実施時間	実施者印					
⑨ 運転者の運転適性に 応じた安全運転	◇ 運転適性診断の必要性 ・ 自分の運転特性を知る ・ 適性診断の種類と内容 ◇ 適性診断結果の活用 ・ 「感情の安定性」と運転 ・ 「協調性」と運転 ・ 「気持ちのおおらかさ」と運転 ・ 「他人に対する好意」と運転 ・ 「安全態度」と運転 ・ 「危険感受性」と運転 ・ 「注意の配分」と運転 ・ 「動作の正確さ」と運転 ・ 「判断・動作のタイミング」と運転 ◇ デジタルタコグラフなどを活用して運転のクセを知る	10	P.6～7		H 年 月 日 : } : 時間 分						
			P.8～12								
			P.13								
			P.14								
			P.15								
			P.16								
			P.17								
			P.18								
			P.19								
			P.20								
			P.21								
			P.22								
			⑩ 交通事故的要因に関 わる運転者の生理的 方法及び	◇ 事故の発生要因 ◇ 交通事故の分析 ◇ 改善基準告示の概要 ◇ 拘束時間とは ◇ 休息期間とは ◇ 運転時間とは ◇ 拘束時間の特例 ◇ 改善基準告示に該当しない運行 ◇ 運行期間の制限(国土交通省告示1365号) ◇ 飲酒運転の撲滅 ◇ 薬物の影響による危険運転の防止			10	P.24～34		H 年 月 日 : } : 時間 分	
P.35～44											
4	P.6～8										
	P.9～15										
	P.16～23										
	P.24～27										
	P.28～31										
	P.32～33										
	P.34										
	P.36～42										
	P.43～46										
	⑪ 健康管理の 重要性	◇ 健康起因の事故と健康管理の重要性 ◇ 健康管理のポイント 〈 雇入れ時の健康診断の結果に基づく確認事項 〉 〈 持病による服用中の薬の確認・副作用等への注意点 〉 〈 健診結果による再検査と治療の必要性 〉			10	P.46～52		H 年 月 日 : } : 時間 分			
						P.53～64					
⑫ 安全性の向上を図る ための装置を備える 事業用自動車の適切な 運転方法			◇ 運転支援装置とは ・ 運転支援装置と先進安全自動車 ・ 運転支援装置は万能ではない ◇ 運転支援装置の性能と注意点 ・ 衝突被害軽減ブレーキ ・ 定速走行・車間距離制御装置 ・ ふらつき注意喚起装置 ・ 車線逸脱警報装置・車線維持支援制御装置 ・ 車両安定制御装置	5	P.52		H 年 月 日 : } : 時間 分				
					P.53						
	P.54										
	P.55										
	P.56										
	P.57										
P.58											
実施内容国交省告示1366号に基づく12項目					合計実施時間: 時間 分						

	内 容	冊子 NO	ページ	レ点 チェック	日時及び実施時間	実施者印
その他	◇ 労働災害の発生状況	7	P.60～62		H 年 月 日 : : :	
	◇ 労働災害の防止策		P.63～70			
	◇ 労働災害事例		P.71			
	・ シート掛け作業中のトラックの積み荷の上から転落		P.72			
	・ テールゲート上のロールボックスが転落死下敷きになる		P.73			
	・ 動きだした無人のフォークリフトにはさまれる		P.74			
	・ バックしたフォークリフトに激突される		P.75			
	◆ 疾病・疲労、飲酒の状況により運転することが不可能な場合は無理をせず申し出ること。 （無理をして事故を起こした場合の リスクについて指導する。） ※ 初任特別指導内容に関する小テスト等を実施し、運転者の理解度についても確認するよう努める。					
◆ （本人）教育を通じて感じたこと。						
◆ 指導者コメント						

添乗指導実施計画書

(別紙4)

運転者氏名		指導時における 注意事項		【初任診断受診日】 年 月 日					
回数	実施コース	日 時				実施時間計	総合評価	実施者印	
1		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
2		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
3		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
4		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
5		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
6		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
7		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
8		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
9		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
10		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
11		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
12		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
13		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
14		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
15		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
16		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
17		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
18		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
19		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			
20		計画	年	月	日	: ~ :			
		実施	年	月	日	: ~ :			

添乗指導記録チェックシート

実施日		【添乗指導コース】	運転者氏名			
出発時刻	:		確認事項	初任	定期	事故惹起
帰社時刻	:	【実施回数】	指導者名			
実施時間数	時間 分	初・定・事 回目	車種		車番	
チェック項目			評価			特記事項
			A	B	C	
発進前	1 日常点検の方法は適正か					
	2 運転免許証を携帯しているか(有効期限も)					
	3 体調はどうか(睡眠時間・二日酔い等)					
	4 シート、シートベルト、ミラーを正しく調整・装着しているか					
	5 発進直前に周囲の安全確認をしたか					
直進走行	6 急発進、急加速をしていないか					
	7 前車との車間距離は十分か(3秒以上)					
	8 停車車両との間隔は適切か					
	9 蛇行走行、必要の無い車線変更をしていないか					
	10 最高速度超過、状況を見越した飛ばし過ぎはないか					
交差点通行	11 状況に応じた速度や減速を行っているか(発進、カーブ、右左折含む)					
	12 無理な右折、追越車線変更をしていないか					
	13 左折時の巻き込み確認、歩行者・自転車等の見落としは無い					
	14 右折時の巻き込み確認、歩行者・自転車等の見落としは無い					
	15 一時停止場所での停止や確認は適切か					
後退時	16 右左折時の合図は適正か					
	17 後退時に後方の安全確認をしているか					
全体傾向	18 後退時に微速を保っているか					
	19 急ぎの心理にとらわれた運転はなかったか					
	20 急なハンドルやアクセルブレーキ操作はなかったか					
エコドライブ	21 危険を探して運転しているか					
	22 無駄な物、機材等は積んでいないか					
	23 過積載はされていないか					
	24 積荷のバランスは良いか(偏荷重ではないか)					
	25 無用なアイドリングはしていないか					
	26 納品時や積卸し時はエンジンをストップ					
	27 30秒以上の停車時(信号、踏切、工事箇所、待機時等)エンジンをストップ					
	28 積載時はセカンドで発進し早目のシフトアップ					
	29 経済速度で走行しているか 45～50キロ					
	30 安全速度で走行しているか 基準速度での走行					
	31 惰力走行をしているか(前方状態の把握、無噴射状態の活用)					
	32 シフトアップは1,000～1,500回転の範囲で行っているか					
	33 下り坂でのエンジンブレーキの使用(無噴射状態の活用)					
	34 適切なエンジンブレーキ、排気ブレーキの使用(無噴射状態の活用)					
	35 波状運転を行わない(高低5km/h以内)					
	36 第一通行帯を走行しているか(2車線以上)					
総合評価基準			評価集計			
優:【A90%以上(A32個以上)】、良:【A89～70%(A31～26個以上)】			総合評価			
可:【A69～50%(A25～18個)】、不可:【A49%以下(A17個以下)】						
【総合コメント欄】						

添乗指導結果による個人指導

(別紙6)

実施日	
-----	--

面談実施者	
-------	--

氏 名	
-----	--

総合評価	
------	--

指導項目	指 導 内 容
発 進 前	
直 進 走 行	
交差点通行	
後 退 時	
全体の傾向	
エコドライブ	
総 合 見 解	

【本人の反省点・今後の目標】

本人署名	
------	--